

保護種の皆様 地域の皆様

国立市立国立第二小学校長 小林 理人

安全な登校のための指導への協力について

コロナ禍において、登校の方法が社会情勢等で変化する中、登校時の安全確保のため、見守りや声掛けなど、様々な面でご協力いただきありがとうございます。

学校だより等でもお知らせしましたが、9月から通常時程となりました。登校の方法については、8月同様、集団登校が実施できないため、学校到着の時刻等を配慮した個別の登校となっています。

保護者の皆様のご支援、ご配慮により、校舎への入室や教室前での検温チェック等における問題や混乱は少ないようです。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

しかし、登校時の状況でいくつかの課題も指摘されております。学校では、地区班による登校が当面実施できないことが予想されるため、以下のことについて学級指導を行っています。

つきましては、学校での指導を徹底し、子供たちの安全な登校のために、ご家庭での指導、お声掛け等、ご協力をお願いいたします。

1 交通安全の観点からの指導

本校の通学路は、一方通行の狭い道路や、狭い歩道、歩行者レーンが多く、見守りボランティアの皆様や、付き添い、見守りを行っていただいている保護者の皆様のご協力により登校の安全が確保できています。

学校では、交通ルールを守るだけでなく、「走らない・ふざけない」「広がって歩かない」など通行する方への配慮や気遣いができるように指導しています。

2 不審者対策の観点からの指導

登下校時に不審者と遭遇した場合、子供たちには不審者に刺激となる行動は控え、すぐに近くの大人に知らせるように指導しています。また、保護者の皆様には速やかに110番通報をお願いしています。

3 防災対策の観点からの指導

通学路によっては地震発生時、倒壊のおそれがある塀や壁がある箇所があります。登下校時にはそのような危険箇所をなるべく避けて歩くよう指導しています。

4 感染症予防の観点からの指導

熱中症予防のためマスクを外して登校する児童もいます。登校時は、友達との距離をとり、私語を控えて登校するよう指導しています。

問い合わせ先 副校長 柳澤 謙